

おおぞら ozora gikai ぎかい

28号

北海道大空町議会だより
平成25年(2013年)5月31日発行

- 「議会報告・町民との意見交流会」を開催! · P2
 平成25年度第1回定例会
 ●平成25年度の「まちの予算」.....P4
 ●予算審査特別委員会で審議.....P8
 ●町政を問う!(6人)
 町政全般に関する議員からの一般質問 · P14

- 常任委員会活動状況.....P22
 議会からのお知らせ.....P25
 町民の声.....P28



表紙/4月8日 豊住小学校入学式の様子

おおぞらぎかい 大空町議会だより 第28号 平成25年(2013年)5月31日発行

町民の声



河原 和宏 さん
(女満別東陽)

3月から始まったインターネットによる議会中継、皆さんご覧になりましたか? 今までだと議会に興味・関心が沸いても、なかなか傍聴までとなると敷居が高く、時間的な問題もあり、少なくとも私には簡単に見に行くことは出来ませんでした。下の方には「お気軽に!」って書いてありますけどね(笑) でもこれからはインターネット中継のお陰で大丈夫です。パソコンやスマホがあれば、気軽に議会の様子を知る事が出来るようになりました。・・・と言っても、平日昼間の議会を生中継で見ると、仕事をサボりつつ見ることになってしまいますので、USTREAMという動画サイトに用意されてる録画中継の方を、時間の空いた時にゆっくり見るのがオススメです。ただ残念なのは、中継動画自体は議会の雰囲気を知るには良いモノですが、その一方で議事の内容を知る事に関しては、この大変読みやすい議会だよりは勿論、ちょっと読みにくい議会議事録にすら敵わないことです。1時間以上もある動画を、何の目印もないまま見続ける事はなかなか出来ません。そこで提案ですが、動画と一緒に「再生時間・質問者・質問内容」等をタイムラインでサイトに記載する事は出来ませんか?他にも、議会だよりの記事内に対応する動画名、質疑・質問見出しのところに再生時間を載せてもらって、議会だよりと動画を連動して見られるようになれば、この新しい試みも生きてくる様な気がします。

議会だよりをより身近なものに感じていただくため、第26号から新たな取り組みとして町民皆様からいただいたご意見、ご感想や広報編集委員みずから取材させていただいた内容を「町民の声」として掲載しています。

まだまだ手探り状態の取り組みではありますが、町民皆様のご協力をいただきながら、より充実した「議会だより」にしていきたいと考えています。ご理解くださるようお願いいたします。

議会の傍聴は お気軽に!

- ◆定例町議会は、年4回(3月・6月・9月・12月)に開かれます。また、臨時町議会は、必要に応じて随時開かれますので、お気軽に傍聴においでください。
- ◆詳しくは、議会事務局までお問い合わせください。

6月定例会は、

6月19日(水)から

開かれる予定です。



北海道オホーツクブランド認定2種商品詰合せ

- A 2種(120g×2)×各3袋入 **3,150円**
- B 2種(120g×2)×各4袋入 **3,780円** [税込・クール便送料別]

株式会社オーエスライズ まごころ味だより
 ☎0120-952-156 FAX0152-75-6262
 〒099-2356 北海道網走郡大空町女満別昭和217-3

発行/大空町議会 編集/議会広報編集特別委員会 印刷/株式会社須田製版
 〒099-2302 北海道網走郡大空町女満別西3条4丁目1番1号 TEL(0152)742111 FAX(0152)742199

大空町 検索



http://www.town.ozora.hokkaido.jp



UD FONT



本紙は、見やすさや読みやすさを配慮したユニバーサルデザインフォントを採用しています。
 また環境にやさしい植物油インキを使用しています。



「議会報告・町民との意見交流会」を開催!

～町民皆さんとの対話と開かれた議会を目指して～



女満別会場
 (大空町役場議事堂文化ホール)
 開催日：平成25年2月24日(日)
 開催時間：午後1時30分～午後5時10分
 参加くださった町民の方々：**39人**

東藻琴会場
 (東藻琴農村環境改善センター)
 開催日：平成25年2月23日(土)
 開催時間：午後1時30分～午後4時00分
 参加くださった町民の方々：**34人**

- 議会報告の主な内容**
- 総務文教厚生常任委員会報告**
 テーマ「少子高齢化社会の対応について」
 - 孤立死対策について
 - 子育て・教育環境について
 - 産業建設常任委員会報告**
 テーマ「業種間の経済循環について」
 - 定住環境の向上対策について
 - 朝日ヶ丘公園パークゴルフ場の利用促進について



町民との意見交流会での主な質問・意見への対応

参加者からの質問・意見	状況の把握	今後の対応として
〈社会教育事業支援施設の整備事業〉 『社会教育事業支援施設として、町が用地と建物を取得するということが、どの程度進んでいるのか。』 【関連のある質問等：4件】	◇青年団活動、文化活動を支援する、自主管理施設の整備事業との報告を受けている。自主自立の精神に基づく団体活動を支援する施設と認識している。	<input type="checkbox"/> 施設の運営管理の状況について、必要に応じて報告を求める。
〈高齢者世帯等の安全確認〉 『行政として独居老人等に対する取組に欠ける部分があるのでは。』 『行政がある程度情報を出して、声かけが必要と思われるところを巡回し、確認すべきでは。』 【関連のある質問等：5件】	◇今日的な課題である、高齢化社会に対応した地域での安全確認の方法について、所管課から、見守りネット事業や高齢者緊急通報システムの運営状況について、説明を受けている。	<input type="checkbox"/> 個人情報保護と高齢化社会における情報提供や情報共有のあり方について、地域において情報管理に関する共通の理解が必要となっており、所管課と継続的に意見交換をする必要がある。
〈女満別パークゴルフ協会の再組織化〉 『再結成に向けて動き出した「女満別パークゴルフ協会」も、組織にあっては、「大空町パークゴルフ協会」として発足した方がいいのでは。』	◇朝日ヶ丘公園パークゴルフ場の指定管理者や団体運営上の関係から、協会が解散したとの報告を受けている。再結成を働きかけるため、サークルづくりを促す記事を「まちのおしらせ号」に掲載している。	<input type="checkbox"/> 社会教育関係団体の育成は、自主・自立の精神に基づいた団体運営が基本であることを踏まえ、指導育成に注目していく。
〈大空町の知名度アップ対応〉 『全国的に「大空町」の知名度が低い。役場職員や議会に知名度アップに向けた取組の努力が足りないと思う。』 『「観光協会」のような団体が一本化するなど、町をPRする上で必要ではないか。』 『空港の名称を「大空空港」に変えることがPRにつながるのでは。』 【関連のある質問等：3件】	◇大空町PRのため、名刺の台紙は町の観光写真を配置したものを活用している。また、常任委員会先進地視察研修時に、大空町のPRを行う日程を取り入れた経緯がある。 ◇観光協会の大同団結は、合併協議会からの継続検討事項としている。 ◇空港用地を提供された方の、空港に対する想いを考慮する必要がある、合併協議会の上でも、それぞれの地域の施設名称は、地域の方の意向を尊重することとしている。	<input type="checkbox"/> PR活動を展開していることを積極的に情報発信するよう検討する。 <input type="checkbox"/> 団体の自主性を尊重することを基本に、行政からの団体への働きかけに協力する必要がある。 <input type="checkbox"/> 地域の歴史的経過等を踏まえ、空港名称の変更は、現時点では議会として働きかけを行わないこととする。
〈東藻琴地区「道の駅」整備構想〉 『東藻琴地区に計画されている「道の駅」はどうなっているのか。』	◇計画の進捗状況について、継続して確認している。	<input type="checkbox"/> 委員会に報告があった事項について、議会だより等を通じて町民にお知らせする必要がある。

〈温室イチゴの廃棄処分〉 『イチゴの廃棄処分について、町広報に収穫が遅れる旨の記事が載っただけで、直接的なお詫びはなかった。議会報告会の議題にもない。議会としてどのような対応をしているのか。』 【関連のある質問等：15件】	◇地域資源を活用し、福祉施設や教育機関と連携して運営を行い、地域振興を図る施設として整備するとの説明を受けている。所管課からの正確な情報に基づき、議会として判断を行っている。	<input type="checkbox"/> 今後も所管課から適時的確な情報提供を求めることとする。
〈朝日ヶ丘公園の指定管理者の指定管理状況〉 『朝日ヶ丘公園の指定管理者側とのトラブルが、女満別パークゴルフ協会の解散要因と聞いているが、どうなのか。』 【関連のある質問等：5件】	◇委員会として、継続調査事項としてとらえている。所管課において、指定管理者に対し公共施設でのサービス精神を徹底し、管理運営するように指導を要請している。	<input type="checkbox"/> 所管課から、引き続き調査事項として指導状況の把握に努めるとともに、対応策を検討する。

参加者アンケートで寄せられた生の声

- 会場はテーブル付きの研修会館（女満別地区）の方がいい。議員と町民の目線は同じ高さがいい。
- 参加者の中には、議会の役割と行政の責任とを勘違いされて質疑等をなされている方を見受けられるので、次回以降はそれぞれの役割等を明確にお知らせした方がいいのでは。
- 意見の中に文句が混じっている。
- 各議員の答弁がばらばらなのでわかりにくかった。
- 報告会の進め方を検討される必要があると思う。
- 町民の代表者であることを議長から改めてもらいたい。議会の役割を果たしていない中で、報告会とはいかがか。

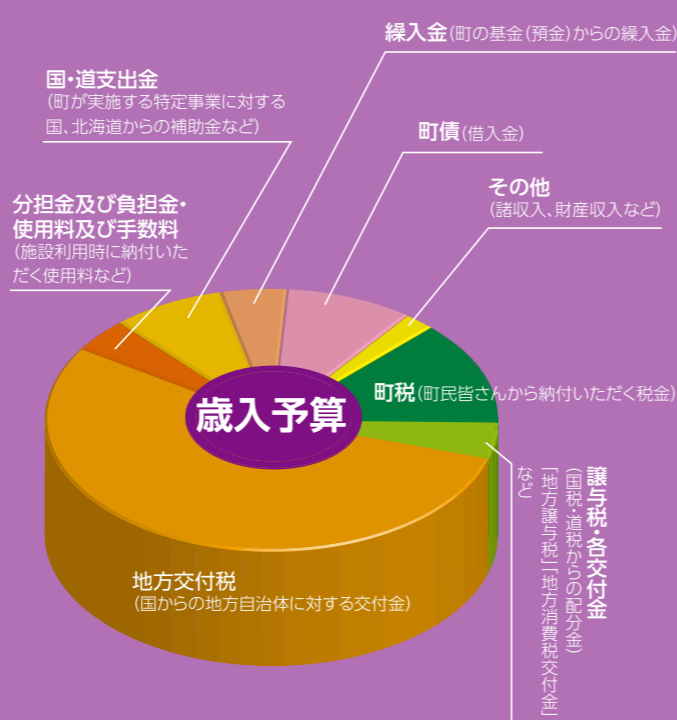
この報告会を通じて、その課題や問題点などを議会として十分精査し、町民皆様に興味を持っていただける、「ぜひとも参加したい」と思っただけのように、たくさんの方々に参加くださる、充実した内容の議会報告会にしていきたいと考えています。また、今後の方向性として、議会出前懇談会の開催も予定しております。議会として、さらに努力してまいりますので、ますますのご理解、ご協力をお願いします。

一般会計歳入歳出予算総額

71億 8,372万円の内訳

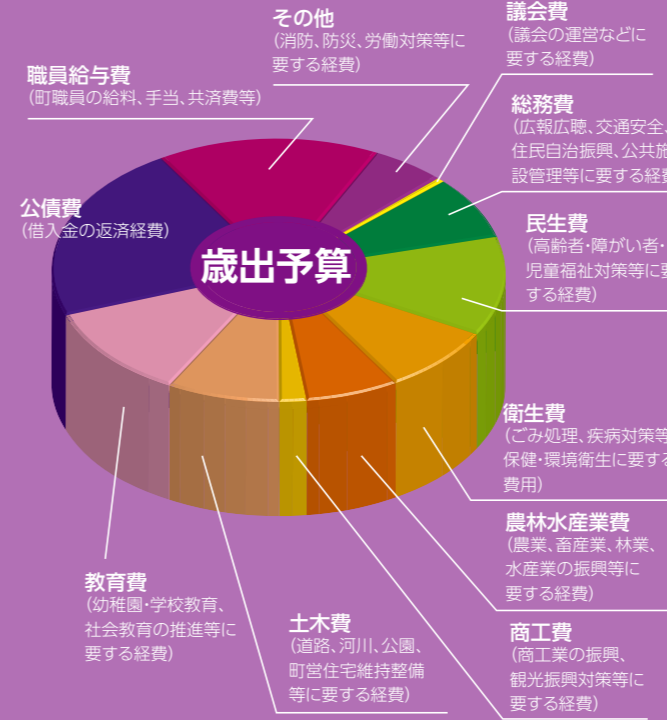
歳入予算

町 税	9億2,122万円 (12.8%)	[対前年度比 △4.4%]
譲与税・各交付金	3億2,798万円 (4.6%)	[対前年度比 △3.2%]
地方交付税	39億686万円 (54.4%)	[対前年度比 △0.9%]
分担金及び負担金・ 使用料及び手数料	2億9,688万円 (4.1%)	[対前年度比 △7.9%]
国・道支出金	5億8,111万円 (8.1%)	[対前年度比 △23.3%]
繰入金	3億4,301万円 (4.8%)	[対前年度比 +45.6%]
町 債	6億4,977万円 (9.0%)	[対前年度比 △26.6%]
その他	1億5,689万円 (2.2%)	[対前年度比 +11.6%]



歳出予算

議 会 費	5,743万円 (0.8%)	[対前年度比 △18.0%]
総 務 費	5億5,129万円 (7.7%)	[対前年度比 +50.7%]
民 生 費	8億8,445万円 (12.3%)	[対前年度比 △5.0%]
衛 生 費	5億9,209万円 (8.2%)	[対前年度比 +13.3%]
農林水産業費	4億8,117万円 (6.7%)	[対前年度比 △13.2%]
商 工 費	1億3,944万円 (1.9%)	[対前年度比 △12.1%]
土 木 費	5億7,661万円 (8.0%)	[対前年度比 △32.9%]
教 育 費	8億2,986万円 (11.6%)	[対前年度比 △15.8%]
公 債 費	15億6,622万円 (21.8%)	[対前年度比 +4.4%]
職員給与費	11億3,402万円 (15.8%)	[対前年度比 △6.5%]
そ の 他	3億7,114万円 (5.2%)	[対前年度比 △12.8%]



子どもたちに「夢」を



平成25年度 予算

予算総額
98億9,093万円

～子どもたちの「夢」を実現し、働く人たちの「元気」を支え、
生活の「安心」を守るまちづくりを目指して～

平成25年度の各会計歳入歳出予算が、3月7日から15日まで9日間の会期で開催された平成25年第1回定例会に提案されました。
今後のまちづくりに大きくかわる重要な内容であることから、議会に「予算審査特別委員会」を設置し、同委員会でも慎重に審議した結果、各会計予算は原案どおり可決すべきとの審査結果が示されました。
特別委員会での審査結果が本会議で報告され、全員議員の賛成により、平成25年度予算が決まりました。
※予算審査特別委員会での審議概要は、P8から掲載しています。



働く人たちの「元気」を

子どもたちの「夢」を実現し、働く人たちの「元気」を支え、生活の「安心」を守ることを基本に、平成25年度の予算編成にあたってきた。これからも町民皆様にご理解とご支援、そして大空町に対する愛情を育んでいただきますようお願い申し上げます。(町政執行方針より)



山下町長

＜平成25年度 各会計予算総額＞

会 計 名	本年度予算額	前年度予算額	前年度対比
一 般 会 計	71億8,372万円	75億8,649万円	△4億277万円 (△5.3%)
国民健康保険事業特別会計	11億3,690万円	11億4,941万円	△1,251万円 (△1.1%)
後期高齢者医療特別会計	1億29万円	9,958万円	+71万円 (+0.7%)
介護保険事業勘定特別会計	6億5,783万円	6億301万円	+5,482万円 (+9.1%)
介護サービス事業勘定特別会計	874万円	857万円	+17万円 (+2.0%)
簡易水道事業特別会計	3億7,658万円	3億6,391万円	+1,267万円 (+3.5%)
下水道事業特別会計	3億9,751万円	3億6,970万円	+2,781万円 (+7.5%)
個別排水処理事業特別会計	2,936万円	2,983万円	△47万円 (△1.6%)
合 計	98億9,093万円	102億1,050万円	+3億1,957万円 (△3.1%)



生活の「安心」を

平成25年度の主な事業・予算概要

総合的・計画的なまちづくりを進めるために策定した「大空町総合計画」の基本目標に照らし合わせて紹介します。

基本目標 1

はつらつ産業のまちづくり



大空町の特産品（ひがしもこと乳酪館）

●農業体質強化基盤整備促進事業	3,150万円
●企業誘致対策事業	2,697万円
●未来につなぐ森づくり推進事業	2,516万円
●中山間地域等直接支払事業	2,321万円
●住宅リフォーム促進事業	1,800万円
●環境保全型農業直接支援対策事業	474万円
●道の駅振興事業	336万円
●6次産業化推進事業	318万円
●ポイントカード事業	180万円
●農業担い手実践研修支援事業	150万円

基本目標 2

あったか福祉のまちづくり

●障がい者総合支援事業	1億8,734万円
●児童手当扶助事業	1億2,600万円
●女満別中央病院医療環境等充実事業	5,642万円
●保育園管理運営事業	4,718万円
●母子保健・疾病予防・健康増進事業	3,715万円
●社会福祉協議会助成事業	2,132万円
●障がい者福祉施設運営事業	1,429万円
●介護保険利用者負担減免措置事業	1,021万円
●救急医療対策事業	281万円



相撲大会の様子

基本目標 3

のびやか文化のまちづくり



町民芸能祭の様子

●女満別小学校改築事業	9,332万円
新規 ●女満別高等学校生徒寄宿舎管理事業	2,643万円
新規 ●生涯学習支援事業（社会教育事業支援施設関係）	2,589万円
●スポーツ活動振興事業	726万円
●姉妹都市等教育交流事業	484万円
●子育て支援ネットワーク充実事業	258万円
●教育文化合宿誘致事業	226万円
新規 ●豊住小学校閉校記念事業	200万円
●女満別湿性植物群落調査事業	156万円

基本目標 4

さわやか生活のまちづくり



被災地支援活動の様子

新規 ●行政事務情報化事業	2億708万円
●ごみ処理事業	1億3,273万円
●道路整備事業	9,200万円
●町営住宅建設事業	3,460万円
●リサイクル推進事業	2,668万円
●新規国内定期便運行助成事業	401万円
●住替え促進事業	228万円
●東日本大震災支援対策事業	174万円

基本目標 5

ふれあい協働のまちづくり

新規 ●町民会館整備事業	4,527万円
●自治会運営費交付金・自治会活動支援交付金	1,452万円
●広報広聴事業	1,328万円
●元気づくり応援事業	218万円



JAめまんべつ青年部料理教室の様子



自治会女性部連絡協議会の様子

ともに支えあって暮らすことができる よりよい「まち」を目指して

～平成25年度 まちの予算を審議～（予算審査特別委員会）

平成25年第1回定例会に提案された平成25年度大空町各会計予算は、今後のまちづくりに大きくかわる重要な内容であることから、議会に「予算審査特別委員会」を設置して慎重に審議していくこととしました。
3月11日～13日の午後まで各課から個別の説明を受けて疑義をただし、15日の午前からは本会議形式で予算の全体を審議する「総括質疑」を実施しました。慎重な審議の結果、**予算審査特別委員会では平成25年度予算を提案された内容のとおり可決するべきものと決定し、本会議で平成25年度予算が全議員の賛成により可決されました。**
本特別委員会の総括質疑での質疑・答弁の概要をお知らせします。

予算審査特別委員会での審議概要

※内容は要約しております。詳細は、両地区図書館及び議会ホームページに掲載している「予算審査特別委員会会議録」をごらんください。

一般会計 入 歳

【地方交付税関係】

勝田委員 地方交付税の今後の見通しについて。
総務課長 地方交付税の総体は、町の一般財源の総額を確保するというところで、前年度の水準を下回らないように確保されているが、国の交付税の原資が厳しい状況なので、平成25年度も厳しく見て推計している。

【権限移譲事務交付金関係】

勝田委員 権限移譲はどのくらい進んでいるのか。
総務課長 当初は200ぐらいの事業であったが、現在のところでは総体で264事業まで増えている。町民に密接な事業について

は事務を請け負うというところで、北海道とは協議の上、事務を移譲されている。

【財政調整基金等繰入金関係】

品田委員 町長の執行方針の中に、地方債の一部について一括償還を行うため、減債基金を取り崩し、さらに財源不足を補うため財政調整基金を一部取り崩すといったが、どのような起債の一括償還をおこなったかお聞きしたい。

【総務課長】

平成14年度に臨時財政対策債として1億8,800万円ほど借りており、20年償還であったが、今年度一括で繰り上げ償還することにより、後年度の地方債の残額が減った。このことにより金利が750万円ほど削減され、減債基金を



元気よく書き初めをする子どもたち（めちやいんど館）

一般会計 出 歳

【教育文化合宿補助金関係】

近藤委員 合宿誘致に関して、定住自立圏域としての施設の相互利用の取り組みなども必要でないか。
生涯学習課長 現在町において3団体に求めているので、定住自立圏構想の中でも網走市との合宿の誘致について、お互いの施設を有効利用するような共同開催とか、今後協議していきたい。

【節電関係】

近藤委員 節電に関して、いろいろな公共施設等で取り組んできたところだが、そうした取組の成果が平成25年度予算に反映されているのか。
総務課長 節電の効果は予算にある程度反映させてもらい、電気料

は前年度より低い見積りになっている。

【自治会活動支援交付金関係】

松田委員 自治会活動支援交付金について、これは町民税の1%を還元して、自治会の活動の推進や自主的活動の促進という取り組みであったと思うが、この効果はどうだったのか。
住民課長 新たな事業として、親睦交流会、災害時の対応講習会等の活動、高齢者への記念品の贈呈など、この交付金を活用して事業に取り組んでいただいているということである程度効果はあるのではないかと考えている。

【障害者福祉関係】

松田委員 3障害のうち、精神の方に対する相談支援体制も考えるべきではないか。
福祉課長 精神の方の相談体制として、現在役場の保健師がその相

談等に対応しており、また、地域活動に対して社会復帰の促進を図るということで、精神の方や関係者から、サイクル・エアポートというものを組織している。

【外灯管理費関係】

松田委員 公共施設等の節電に取り組まれているが、なぜ街灯については少しずつでも節電に取り組まなかったのか。
建設課長 町内の街灯は1,000基ほどあり、平成22年に電球の交換として、エバールイトへの省電力化の工事を200基行っている。平成23年、平成24年と交換等は行っていないが、網走川にかかる橋の電灯を半減することに、節電をしているところである。街灯についても今後少しずつでも対策を講じる必要があると考えている。

【職員の採用関係】

齋藤委員 合併時に170人以上いた職員が今は140人弱になっているが、今後の職員の採用の考え方等についてお聞きしたい。

【総務課長】

定員適正化計画によると平成27年度までに132人にするとなっているが、132人という数が果たしていいのかということとを、平成25年度に少し検証しなければならぬと考えている。職員の採用については、その中で適正に職場の事務が滞らないよう、また、住民サービスが低下しないよう、取り組んでいく。

【除雪サービス事業助成金関係】

品田委員 軽度生活援助事業の除雪サービス助成金について、あまり応募がないと聞いているが、事業内容が高齢者に届いていないのではないか。
福祉課長 平成23年度は周知の部分でまだ理

解が及んでいないところがあり、3件という実績であるが、平成24年度はすでに22件の申し込みをいただいているところである。

【児童センター等の業務委託関係】

品田委員 児童センター、児童クラブ及び子育て支援センターの業務委託を、青少年育成協会にされるということと、委託の目的と、雇用されている職員の待遇はどのようになるのか。
福祉課長 平成25年度より業務委託をする予定で、委託することにより、職員の方の勤務時間や賃金の確保、または複数人数による見守りなど、働いている方、利用される方、両方にメリットがあると考えている。

【AED助成関係】

品田委員 AED導入に係る助成金が予算計上されていないようだが。

総務課長 昨年は、1件10万円の助成で4件分計上していたが、1件の実績にとどまり、お伺いしても取組をされないというのがあり、平成25年度は計上を見送った。

【環境保全型農業直接支払対策関係】

品田委員 減農薬及び有機栽培等できた作物が、どのような認証を与えられて流通されるのか、差別化されて市場にでるのか、お聞きしたい。

【公有財産の取得】

品田委員 昭和地区の公有財産の取得について、社会教育事業支援

施設と聞いているが、利活用の内容については、町民の意見も絡めて聞いていただければと感じるが。

町長 自治基本条例にある町民意見の公募制度などがあるが、このところに照らし合わせては、今回についてはその要綱に該当するものではないと判断し、予算とあわせてその考え方を提案させていただき手順をとらせていただいた。

【元気づくり応援事業補助金関係】

植田委員 この補助金は平成23年度からと思うが、今までにどのような方がどのようなことをされてきたのか、お聞かせ願いたい。

総務課参事 平成24年度については8つの団体から申請があり、例えば、地域産品を使ったハム等をつくる地場産品振興事業や、文化団体協議会からはいろいろな歌謡ショーの開催についての申請があった。

った。

【ひがしもこと乳酪館管理費関係】

植田委員 乳製品加工研究所冷却装置取替工事で、熟成室の整備と聞いているが、これを整備することによる考えはどのようなものがあるか。

産業建設課長 工事の内容について、ひがしもこと乳酪館ともう一つ、東藻琴乳製品加工研究所という施設があり、その熟成室が1室使われていないので、使えるようにし、新商品の開発ということを使っていきいたいと考えている。

【自治会活動関係】

深川委員 各地区それぞれ高齢化率が非常に上がっていて、自治会単位でも自治会長を含む役員などを選出するのが困難な状態にある。そんな中、社会福祉協議会等の団体を通して連携の上、活動を行うことはできないか。

町長 社会福祉協議会や役場職員、さらには地域担当職員など、事例などが出た折には、ぜひ声をかけていただき、町民の生活に奉仕する町の職員として、いろいろな形でかわっていきいたいと思う。

【光ファイバー関係】

勝田委員 本庁舎と藻琴総合支所を光ファイバーで結んでいると思うが、ルートについて、一部ほかの自治体を通じて行っている。災害等が起きた場合、管理の面で何か不都合が生じるのではないかと。

【総務課長】

一部網走市を通じているが、これは最短距離でいくことと、独自の電柱を立てるとかなり高額な事業費がかかること、このようなものを考慮したものである。

【町有林関係】

勝田委員 町有林の会計について、益となっ

ているか、または損失となっているか。

産業課長 適期で切って販売すると、その時代によりかなり浮き沈みがある。益があるかないかは答えにくいところである。

【合併処理浄化槽関係】

小島委員 浄化槽設置の補助金について、女満別地区と東藻琴地区で若干の違いがあると思うが何か。

【建設課長】

女満別地区では個人で浄化槽を設置されている方に補助を出す、という違いがあったが、合併の折、個人で設置する浄化槽に対して補助をするという方向に転換している。

【社会教育支援施設関係】

小島委員 社会教育支援施設のための土地購

入と公有財産の購入について、いろいろな団体から実際問題21時以降も使いたいという希望が出てくることは思うが、今後の管理上のあり方についてお聞きしたい。

【生涯学習課参事】

今後の管理については、トラブルが起きない状態で管理の方法について検討していきたい。いろいろな団体の使用についても、どの団体まで使えるのか、どのような形でやっていくのか、青年団体と協議しながら決めていきたい。

【教育文化合宿補助金関係】

小島委員 20年近く合宿に来られた日本体育大学が、新聞によると網走市に大学の関連施設をつくるという報道がされている。これについてどのように思われているのか。

【教育長】

報道で日本体育大学が網走市に特別支援学校を開設すると承知しているが、従

来からバスケットボール合宿を通じて、大学の皆さんとは親しくさせていただいていて、引き続きこのご縁を大事にしながら、支援すべきところは支援していきいたいと考えている。

【女満別龍舞隊関係】

小島委員 元気づくり応援事業による補助であるが、果たして団体の成長と運営にとって、この形で十分なのかどうか。

【生涯学習課参事】

平成24年度から、自立して町の活性化あるいは各市町村におけるイベントに出てPRしていきたい、ということで、教育関係の予算から元気づくり応援事業の予算に移っている。

総括質疑

【財政運営について】

小島委員 確実な財政運営を進めるにあたり、公平で公正な事業執行、法令遵守を建前とする執行に心がけること、また、合併後、そろそろ統一基準をもって、まさに融合した大空町として一体化するよう、今後これを踏まえて進

めていただきたい。

町長 合併をして平成25年度は8年目を迎えるという中において、一つ一つの事例、超えなければならぬハードルの高さは違うが、統一基準というものを今後説明する場面が必要になってくると思うので、これらに臆することなく取り組んでいきたい。



三百オバレーの様子



チーズとワインのタベ（ひがしもこと乳酪館）

【各会計補正予算】

平成24年度の事業執行状況による過不足精査を主な内容とする補正予算が決定しました。

◆一般会計：予算総額4億4,542万円増の85億2,569万円

◀一般会計補正予算の主な内容▶	
【歳入】	【歳出】
●農業基盤整備事業分担金 △1,742万円	●東藻琴診療所管理運営費 △171万円
●子ども手当・児童手当負担金 △1,017万円	●住宅リフォーム促進事業補助金 △139万円
●農林水産業費国庫補助金 +1億3,349万円	●情報公開及び個人情報保護審査会委員報酬 △2.8万円
●中学校費補助金 +6,453万円	●朝日ヶ丘公園管理費 △17万円
●社会資本整備総合交付金 +1億6,152万円	●町営住宅維持補修事業 △235万円
●学校教育施設建設基金繰入金 △1,288万円	●古梅地区基幹水利施設整備工事 +5,200万円
	●農業体質強化基盤整備促進事業補助金 +1億1,025万円
	●3丁目線歩道整備工事 +1,420万円
	●5丁目線歩道整備工事 +2,530万円
	●町営住宅建設工事 +4,808万円
	●東藻琴中学校大規模改修工事 +1億1,087万円

◆国民健康保険事業特別会計：予算総額945万円増の11億7,189万円
 ◆後期高齢者医療特別会計：予算総額390万円増の1億348万円
 ◆介護保険事業勘定特別会計：予算総額4,239万円増の6億5,147万円
 ◆介護サービス事業勘定特別会計：予算総額4万円減の854万円

◆簡易水道事業特別会計：予算総額823万円減の3億6,322万円
 ◆下水道事業特別会計：予算総額2,838万円減の3億4,143万円
 ◆個別排水処理事業特別会計：予算総額68万円減の2,962万円

平成25年度予算のほか、本定例会で決定した主な内容をお知らせします。

※議案に対する質疑・答弁内容は要約して掲載しています。詳細は議会ホームページ、両地区図書館で閲覧できる「会議録」をごらんください。

【暴力行団排除条例】
 町では、暴力行団排除に関する基本理念として、
 ①暴力行団を恐れないこと、
 ②暴力行団に資金を提供しないこと、
 ③暴力行団を利用しないこと、の3点とし、「暴力行団排除条例」を制定しました。

総務課長 平成18年制定以降、要綱に基づく会議は開かれていない。住民課長 この条例について、暴力行団員から職員に対して不当な要求行為、暴力等があった場合について規定している。

【町道における構造上の技術的基準を定める条例】
 地域主権一括法（※）による道路法の一部改正により、道路のつくり方や必要な施設など、町道の構造に関する基準について、町の実情に応じた町独自の基準を定めることができます。

【勝田議員 植樹帯の植栽について】
 樹木の配置等を適切に行うこととなっているが、具体的には空港線、町道でないから該当しないかもしれないが、雪を置く場所と樹種の関係で交通の支障になるという意見があるので、この条例を適用し、もう少し適切に管理できないか。

建設課長 植樹帯を設けているかわからない。今後この規定が町の規定となるので、町道に植樹帯を設ける場合については、十分注意をしながら進めていきたい。

【女満別高等学校生徒寄宿舎条例】
 女満別高等学校へ進学する機会を確保し、高等学校教育の充実及び発展に寄与することを目的として、通学に困難な事情のある生徒のため、寄宿舎を設置します。居室1カ月で一人当たり1万4000円と定めています。

【助成拡大 乳幼児等医療費の助成対象の見直し】
 乳幼児等の保健の向上と福祉の増進を図ることを目的に、小学校入学前の乳幼児に対しては、入院と外来の医療費、小學生に対しては、入院の医療費を、受給者が負担すべき基本利用料等から控除した額を助成していますが、今回、「小学生の

外来の医療費」が新たに助成対象となりました。

【鳥獣被害対策実施隊の設置に関する条例】
 近年の鳥獣による農林水産業等に係る被害の深刻化、鳥獣駆除の担い手である狩猟者の減少、高齢化などが進んでいることにより、国の鳥獣被害防止特別措置法に基づき、「鳥獣被害防止計画」を策定し、町、農協、猟友会で組織する協議会を設置しました。平成25年度には、「鳥獣被害対策実施隊」を設置し、一斉駆除の実施など、被害防止対策の一層の充実強化を図ります。

【計画の一部変更】
 「過疎地域自立促進市町村計画における事業計画の一部変更」
【品田議員 事業計画のうち、東藻琴中央会館の整備について、既存の施設で賄うという議論はあったのかどうか。】
住民福祉課長 ほかの施設もあるが、時間的な制約があり、また、中央会館が老朽化していて、自治会活動等に支障があるため、建て替えをするものである。

【指定地域密着型サービスの事業の人員等の基準を定める条例】
 地域主権一括法（※）による介護保険法の一部改正により、サービスの運営に必要な職員の配置基準等を、町の条例で定めることができます。

【小島議員 小規模施設の職員の兼務基準について、実態を踏まえて検討しているか。】
福祉課長 国で「従うべき基準」として定められており、町で独自に基準を変えることができない。

【町営住宅の整備基準を定める条例】
【小島議員 住居者同士の騒音問題など、条例の整備により、そのような事

質疑と答弁

【東藻琴診療所管理運営費】
小島議員 備品購入費の執行残による減について、詳しい中身をお聞きしたい。

【住宅リフォーム促進事業補助金】
小島議員 好評だが、何回も募集したが、応募がなかったことによる執行残なのか。
産業課長 本申請後、4件の方が辞退されたことによる、補助金の減である。

【情報公開及び個人情報保護審査会委員報酬】
品田議員 審査会は何回開かれたのか。また、案件はどのようなものだったのか。
総務課長 審査会は1回の開催。特に案件はなかったが、情報公開

【都市公園条例の一部改正】
品田議員 都市公園の長寿命化計画との関係は。建設課長 計画の対象は、現在公園の中にある施設についてであり、今後都市公園で整備をする場合に、この条例の基準により整備していく。

【地域主権一括法】
 「地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律」のことで、多くの法律を一括して改正し、地方自治体の自主性強化、自由度拡大のため、義務づけや枠づけ、特に施設設置管理などでは、従来国が定めていた基準のいくつかを地方自治体の条例で規定されるなどといった見直しが行われます。

【朝日ヶ丘公園管理費】
品田議員 芝張りの工事について、この芝はどこから来たのか。また、コースのレイアウト変更の要望に対して、どのように対応できる形で工事に踏み切っているのか。
産業課長 道東の芝の業者によるものである。また、芝の張りかえ工事は4ホールあり、3カ年で計画している。

【町営住宅維持補修事業】
品田議員 町営住宅の風呂設置工事について、どのようなスケジュールで行われた工事なのか。
住民課長 これは住宅に浴槽が設置されていないところに設置するというもので、退去された後に、浴槽が設置されていない住宅に、浴槽と配管を設置するという工事である。

【人権擁護委員】
 百武 美智子 氏
 （女満別栄町）
【教育委員会委員】
 相馬 隆 氏
 （女満別眺湖台）

【オホーツク町村公平委員会委員】
 田村 昌文 氏
 （常呂郡置戸町）
【議会提出案件】
 国に対して要望意見書を提出しました（内容はP.26に掲載しています）。

一般質問通告項目②

芝桜公園温室イチゴハウス 残留農薬事件について

品田 好博 議員

品田議員 市場に流れる前段で、最小限の影響で事なきを得たわけだが、委託先の東藻琴芝桜公園管理公社の委託能力について、お聞かせ願いたい。

町長 昨年12月末、出荷間近のイチゴに許可されていない農薬が使用されていたことが判

明し、結果、廃棄処分することになってしまいい、町民の皆さまに深くお詫びを申し上げます。この温室は、東藻琴芝桜公園の新たな魅力づくりを創出するための観光農園として、また、障がいを持つ方などの就労の場として整備をし、活用しているところという考え方は、公園の一施設として一体的に管理していくのが最善であるという判断のもと、平成24年度から東藻琴芝桜公園の指定管理者である、芝桜公園管理公社に業務委託をしている。しかしながら、町としても東藻琴芝桜公園管理公社としても、イチゴに関する十分なノウハウを持っていないというわけではなく、農協などから情報をもらいながら、一緒に技術構築

一般質問通告項目③

乗合タクシー試験運行事業の 中間報告の問題点

品田 好博 議員

町長 この試験運行事業は、ご自分で移動手段を持たない方、公共交通機関を利用するのが困難な方などの、支

品田議員 試験運行の中間報告に（2月）2月末までの、乗合タクシー試験運行事業の中間報告のあらましをお聞かせ願いたい。



試験運行した乗合タクシー

○乗合タクシーの1月・2月の実績

目的	通院、サークル、買い物など
運行率	47% (22回/46回)
実利用者数	15名 (述べ人数：55名)
登録者数	30名

援のあり方を検討するために試験運行とさせていただきます。1月は運行日の22日中24名の利用、2月は24日中31名の利用となっている。

品田議員 運行区と運行区近隣の扱い方は、運行区に3路線に、夕陽台、眺湖台、公園地区を組み入れることはできなかったのか。

町長 運行区近隣の方を取り入れるべきという議論はあったが、農村地区のところでもっと利用がある場合は、

町政を問う!

(一般質問6名)

平成25年第1回定例会では、6人の議員から町の施策などに関する一般質問が行われました。
※質問、答弁の内容は、要約して掲載しています。詳細は議会ホームページ及び両地区図書館で閲覧できる会議録をごらんください。

一般質問通告項目①

町民主体の原則とは何か

品田 好博 議員



町長 町民主体の行政運営のため、町政懇談会という形で取り組ませていただいている。自治推進委員会の設置についてはすでに規則を整備したが、具体的な人選等についてはこれから検討していく。

品田議員 自治基本条例における町民主体の原則は、他の基本原則である、情報共有、参加、協働の基礎となるものと考えますが、町長の考え方についてお示し願いたい。また、自治推進委員会の設置や町民意見の公募制度の周知など、条例施行後の推進やフォローアップは進んでいるか。自治推進委員会の検証範囲に議会基本条例は入っているか。

町長 町民主体の行政運営のため、町政懇談会という形で取り組ませていただいている。自治推進委員会の設置についてはすでに規則を整備したが、具体的な人選等についてはこれから検討していく。

品田議員 町民意見の公募制度実施要綱第3条(※)に、パブリックコメントを実施する場合として、対象となるものが掲げられているが、このようなときには政策の公表をして、

町長 要綱の中には、パブリックコメントを実施するにはどのような

問 自治基本条例施行後の状況は

答 具体的なものは今後検討していく

問 パブリックコメントの対象とは

答 要綱に沿って取り扱いを行う

町長 町民主体の行政運営のため、町政懇談会という形で取り組ませていただいている。自治推進委員会の設置についてはすでに規則を整備したが、具体的な人選等についてはこれから検討していく。

品田議員 町民意見の公募制度実施要綱第3条(※)に、パブリックコメントを実施する場合として、対象となるものが掲げられているが、このようなときには政策の公表をして、

町長 要綱の中には、パブリックコメントを実施するにはどのような



町政懇談会の様子

一口メモ(※)

【町民意見の公募制度実施要綱第3条】

自治基本条例に基づき制定され、町民意見の公募（パブリックコメント）に関して必要な事項を定めたもの。パブリックコメントを実施するものとして、①総合計画など基本的な計画の策定又は見直し、②町民に義務を課し、又は権利を制限することを内容とする条例の制定、改正及び廃止をするとき、③公の施設の利用方法及び管理運営方法を定めるとき、④町の施設を新設し、改良し、又は廃止するとき、などがある。

一般質問通告項目

町政執行方針を受けて

中堀 君子 議員



問 温室イチゴの廃棄をどう考えるか
答 深くお詫びを申し上げる

中堀議員 芝桜公園の温室イチゴの廃棄について、町政執行方針にはわずか20文字程度しかなく、お詫びもなければ姿勢も見えない。町民に対して納得のいく説明があつて然るべきと思うがいかがか。
町長 出荷間近のイチゴを、使用許可されていない農業で使用したことが判明し、廃棄処分することになり、町民の方々に深くお詫びを申し上げる。廃棄処



芝桜公園の連室イチゴ

一般質問通告項目①

地域防災計画について

齋藤 宏司 議員



問 災害時の行政と地域の連携は
答 自治会内部の合意形成と協力が必要

齋藤議員 地域防災計画が見直されたが、災害時における行政と地域、特に自治会との連携、対応と課題についてお伺いしたい。また、いざ災害になった場合の手引きみたいなものを、行政で対応できないか。
町長 大空町は過去に大きな災害はなく、防災に対する意識が低いことが大きな課題であり、今回防災計画を大幅に見直し、自助が防

問 安否情報システムの課題とは
答 地域の方の協力が必要

齋藤議員 安否情報システムの利用に向けての課題と、今後の対応についてお聞かせ願いたい。
町長 国民保護法によるもので、平成20年4

この情報は、避難所に避難している方、また、病院などで負傷や死亡が確認されている方、などについては対応できるが、それ以外は対応できないという課題がある。いろいろな方

一般質問通告項目②

企業誘致対策について

齋藤 宏司 議員

問 町内の誘致企業の状況は
答 地域振興上、多大な貢献をいただいている

齋藤議員 町内における誘致企業の現況について、また、空港を有する町として、実際に

の情報を漏れなく収集するためには、地域の方の安否情報の相互提供というものが必要となり、自治会の力が重要となってくる。

問 新規誘致企業の見通しは
答 情報収集し、誘致に当たっていききたい

齋藤議員 新規誘致企業の受け入れにより、町有地の有効活用であったり、雇用、節電対策など、将来の税収入増が期待できると考えられているが、町の取り組みについてお聞きしたい。



ボッシュ女満別テクニカルセンターを見学

お願い

議長宛ての案内文書については、事前に公務などの日程調整が必要になるため、必ず議会事務局まで「持参」または「郵送」でのお届けをお願いします。

送り先：
〒099-2392
大空町女満別西3条4丁目1番1号
大空町議会議長
(大空町議会事務局) 宛

請願陳情をされる方へ(書式)例

(表紙) ○○○○○○○○○に関する 請 願 書 (陳情書) 紹介議員○○○○○◎	(内容) ○○○○○○○○○に関する請願(陳情) 要旨 ○○○○○○ 理由 ○○○○○○ ○○○○○。 平成 年 月 日 大空町議会議長 様 大空町○○○○○ ○○○○○◎
---	--

※請願には紹介議員が必要ですが、陳情に紹介議員は不要です。

【お問い合わせ先】
大空町議会事務局
0152-74-2111 (内線266)



一般質問通告項目①

網走刑務所住吉作業所用地の活用について

松田 信行 議員

問 地域資源の調査の方法は

答 資源の活用方策など、今後の課題を整理する

松田議員 平成24年度に地域づくり活性化施設調査事業として予算計上され、貴重な資源を有効に活用することの可能性を探るため、地域資源の調査が実施されたが、調査方法と結果についてお伺いしたい。

町長 総面積503ヘクタール、うち山林面積が502ヘクタールで、伐採作業所や水田の開墾や野菜など自給自足を目指して小屋を整備したのが始まりとされている。この広大な土地を利用できないか網走刑務所に相談したところ、利用計画のこと、購入するとなると一括が基本前提となる、などの答えを受けたことから、平成24年度に調査委託により検討を行っている。業務内容については、どのような資源が存在する

か、どのような資源や用地の特性を活かした活用方策があるか、地域活性化に及ぼす影響や経済効果など、今後話を進めていく上での課題を整理するものである。調査結果については、内部における検討を踏まえて、町民の方々に説明していきたいと思う。

〔町民探索会の取り組みは〕

松田議員 平成25年度予算において、町民探索会ガイド業務委託料が計上されているが、具体的な取り組みについて教えていただきたい。町長 刑務所用地について、町民の方々にほとんどがご存じないのではないかと思い、動植物に専門的な知識を持つガイドを一人お願いし、適切な時期を想定して、その地域を探索する会を行いたいと考えている。

一般質問通告項目②

定住自立圏構想について

松田 信行 議員

問 共生ビジョンの進捗状況は

答 多くはないが、提携を結んでいる

松田議員 平成23年3月に網走市との間で定住自立圏形成協定が締結され、定住自立圏共生ビジョンが策定されたところだが、今後、町民の方々の理解の促進が課題と考える。共生ビジョン推進にあたり、今日までの進捗状況と課題と成果について、また、共生ビジョン懇談会というのは何度開催され、どのような内容が話し合われたのか、教えていただきたい。



施設の相互利用が実現できれば、取組の意義がわかりやすくなるのでは。(女満別図書館)

町長 取り組みの事例について、まだ多くはないが、緊急医療体制の維持確保対策として、緊急運搬体制の中での財政負担について網走市の医師会と合意に至っているものや、両市町の職員の合同研修会など、提携を結んで事業を行っているところである。町民の方々の理解という観点では、図書館の連携など、生活の中から実感していただくようなことが大切であると思うので、そのような取組を進めていきたいと考えている。

総務課参事

懇談会は年2回開催しており、内容は両市町にある施設の相互利用ができないか、今担当者同士で検証を進めている段階である。

〔事業内容とその整合性〕
松田議員 共生ビジョ

問 自治基本条例制定により、町民の方の意識がどう変わるか

答 情報の共有が次の行動となってあらわれることを期待する

小島議員 自治基本条例制定により、町民の方の意識がどう変わるか、情報共有と広報の観点からお聞きしたい。また、具体的にイチゴ廃棄問題について、対応が遅れていたとは思わないが、広報にお知らせというタイトルで内容的にお詫びが書いてあり、このことが危機意識がないという指摘が強かったように受けとめている。なぜこのような広報のあり方になったのか。

町長 自治基本条例の基本原則のうち、情報の共有は、きつかけをつくる上で大切なものであり、町がいろいろな情報を町民の方々に提供し、情報を知ることにより、次の行動という形となってあらわれてくる、これが原則の狙うべきところと考

えている。広報紙については、わかりやすく読みやすい紙面とするため、モニター制度を取り入れて改善を図っており、いろいろな機会を捉えながら、情報提供の充実に取り組みたいと思っ

ている。また、イチゴ廃棄問題に係る広報のあり方について、ある程度状況や対応方針が決まっ

問 TPP交渉参加の影響は

答 しっかりと農業対策を講じる

小島議員 TPP交渉参加が、本町の農業にどのような影響をもたらすか、お聞かせ願いたい。

町長 農業、さらには地域社会そのものの崩壊につながる、TPP反対の主張を従来ずっと掲げている。本町の農業は、米や小麦、乳製品、砂糖、でん粉など、多くの関税品目を抱えており、しっかりとした農業対策を講じなければ、大きな農産物を生産している国との競争にはなり得ないと考えている。

問 商工振興策の今後の展望は

答 ポイントカード等拡充について取り組みたい

小島議員 そらつきーポイントカードについて、加盟団体を増やすことが大事な肝であり、指定管理者や営利業者など、行政サイドから働きかけをする一層進むのではないかと考えるが、住宅リフォームについて、近隣市町村等では延長するという動きがあると聞いているが、延長も視野に入れて検討していただ

きたいと思う。また、住宅リフォームの店舗版として、店舗リニューアル事業の取組も将来構想としてはあるか。

町長 めまんべつ産業開発公社はすでにポイントカードを発行いただいており、今後も拡充について取り組んでいきたい。住宅リフォーム事業は3年間として一区切りつけさせていただくが、たくさん

ン推進にあたり、網走市及び大空町において予算措置を伴う事業内容とその整合性についてお伺いしたい。

町長 財政的なものも考え方について、定住自立圏共生ビジョン事業の総事業費の内数として、1000万円を限度に特別交付税が措置されるとい状況である。なので、この事業にいくらというような割り振り方はしておらず、総体として1000万円の上乗せがあることを認識している。

〔今後の取組について〕

松田議員 定住自立圏について、今後の取組や抱負についてお伺いしたい。

町長 医療や福祉、生活基盤、観光や産業というようなところをお互いに補完し、サービス向上を図っていくこと、さらに、施設の相互利用などが実現されれば、取組の意義がわかりやすくなるのではと思う。

一般質問通告項目①

町政執行方針について

小島 一弘 議員



町長 医療や福祉、生活基盤、観光や産業というようなところをお互いに補完し、サービス向上を図っていくこと、さらに、施設の相互利用などが実現されれば、取組の意義がわかりやすくなるのではと思う。

一般質問通告項目①

合併後の評価と 大空町の将来像について

深川 昇 議員



町長 合併後の評価について、まず職員数は合併時178人であったが、平成24年4月で144人、財政面では、指標のうちの一つ、実質公債費比率は合併時23.8%であったが、平成23年度決算では16.2%に、町債残高は全会計あわせて207億9000万円から、平成23年度決算では166億4000万円など、財政面などを見る改善されてきている状況にある。しかし、少子高齢化の対応でいうと、まだまだ仕組みづくりが途についたばかりというところも数多くある。PPPなど、地域における経済全体に大きな影響を及ぼすものの中、地域の商工業は今大変な状況にあるという認識を持つている。この商工業をどのように支えていくか、商工業者の方々や関係する団体の方々などを含めて、一緒に取り組むべきことをすすめていかなければならないと考えている。また、今後の将来像について、両地域とも農業を主体とする産業を持つていて、教育や文化、また心の豊かさというようなものを一つのポリシーとして持ちながら、まちづくりを進めてきた経緯があり、そのよ

うなものを一つ持ち得ながら、まちづくりを進めていくこともたいせつではないかと考えている。

一般質問通告項目②

指定管理者制度について

深川 昇 議員



芝桜公園内の足湯

町長 平成18年から導入しており、公募や選定については指定管理者選定委員会を組織し、公募や指名の審議、募集要項、適合性の審査などを行っている。しかし、選定するだけではなく、その仕事の内容などについて評価を

行うモニタリング作業も重要であり、平成25年度において実施していきたいと考えている。制度を導入したからといって、業務を丸投げするということではなく、行政として果たすべき役割を持ちながら、また指定管理者の方々のノウハウをいただきながら、ともに成長して町民の方々にサービスを提供していかねばならないと考えている。

問 サービス向上になっているか
答 行政として果たすべき役割を
持ちサービスを提供していく

深川議員 現在19施設が制度導入をしているが、本当にサービスの向上になっているか、また総体的な評価と今後の課題についてお伺いしたい。

町長 平成18年から導入しており、公募や選定については指定管理者選定委員会を組織し、公募や指名の審議、募集要項、適合性の審査などを行っている。しかし、選定するだけではなく、その仕事の内容などについて評価を

の方に「ご利用いただいたので、期間の延長を踏まえ検討してみたい」と思う。さらに、現在営業をされている事業所などのしつかりとした基盤をつくっていくなど、定住対策や空き家対策などと合わせて体系づけて政策として次につなげていくことが必要であり、今後の取扱いを検討していかなければならないと考えている。

「トマップ川公園の活用について」

小島議員 なかなか特徴がないというか、野外ステージやバーベキューハウスをつくるなど、もう一度詰め直した上で、再度検討していくという方向性はどうか。

町長 少し時間をかけながら、町民の方々に意見をいただき、1つずつ何か整備できればということ、昨年は梅などを植えていただいた経緯がある。4つある都市公園のうち、

一般質問通告項目②

教育行政の基本的な 考え方について

小島 一弘 議員

どこに野外ステージやバーベキューハウスなどの機能を持たせるかということの議論もしながら、今後の公園のあり方、公園の長寿命化計画などもあわせて議論を進めていきたいと考えている。

「教育行政の執行方針」のうち15町村がすでに提案済みとのことだが、ぜひとも実現していた

「豊住小学校跡地に郷土資料館などは」

「女満別湿生植物群落」の保全・存続は」

小島議員 いじめ、不登校、体罰など、教育現場での本町の現状認識はどうなっているか。

町長 いじめの現状について、実際にいじめと認められる件数は8月調査段階で6件ほど、内容は冷やかしいや嫌なことをされるなどで、現在は全て解消済みとなっている。不登校の現状について、実態はあり、不登校となる背景は様々で多様化が進んでいると認識しており、児童生徒に対するきめ細かな対応を

教育長 跡地利用プロジェクトチームにおいて、町民の方の意見も受け止めながら、どのような使い方をするか、今まさに検討を進めているところである。統合になったとき、学校としての様々な資料や財産をどうするかという

教育長 平成7年度及び15年度と現況調査を行い、平成24年度には主にミズバショウの分布状況や地下水水位変動状況等の調査を行った。この調査を踏まえて、平成25年度においても、湿生植物群落を保全するために、湿生林がどのような環境において更新していくのかの調査、また湿生地と湖との水位の比較による水の従来状況調査、さらには土壌と堆積物の調査など、水と土壌の関係を明らかにし、保全活動につなげていきたいと考えている。

小島議員 いじめ、不登校、体罰など、教育現場での本町の現状認識はどうなっているか。

町長 いじめの現状について、実際にいじめと認められる件数は8月調査段階で6件ほど、内容は冷やかしいや嫌なことをされるなどで、現在は全て解消済みとなっている。不登校の現状について、実態はあり、不登校となる背景は様々で多様化が進んでいると認識しており、児童生徒に対するきめ細かな対応を

問 いじめ、不登校など現場での認識は
答 早期発見のための努力をする



湿生植物現地説明会の様子

産業建設常任委員会

開催日等	主な審議項目	説明概要等
平成24年度 第14回 〔H25.3.11開催〕	陳情（要望意見書）の取扱いについて	1件の陳情（T P P関係の意見書）について内容審査、取扱いを検討
平成24年度 第15回 〔H25.3.14開催〕	都市公園長寿命化計画の策定について	運動公園ほか3つの「都市公園」の計画的改修等
	湖畔木道の一部解体撤去について	水芭蕉等湿生植物の保護の観点から、教育委員会とも連携し、融雪後、現地の最終確認を行う。
	雪害対策への平成25年度緊急雇用創出推進事業の取組について	3月2日～3日の暴風雪による農業被害対応として、緊急雇用創出推進事業実施を申請。
上記の他、そらっきーポイント会イベント補助等、全8件の内容を審議		
平成25年度 第1回 〔H25.4.10開催〕	地域振興施設運営検討委員会の活動状況等について	「東藻琴地域振興施設事業運営計画」の検討委員会及び作業部会の活動状況等
	ひがしもこと乳酪館の今後の運営方針について	来館者数や販売収入額等の現状分析、今後の対策等
	芝桜公園温泉イチゴの状況について	再定植作業など現在までの経過、収穫及び販売状況等
上記の他、緊急雇用創出推進事業等、全7件の内容を審議		
平成25年度 第2回 〔H25.5.17開催〕	建設工事等の見通しについて	平成25年度の建設工事等の発注の見通しについて説明
	橋梁長寿命化修繕計画策定事業の平成24年度点検結果について	橋梁の該当部材を点検し、損傷度を判定
	住宅リフォーム事業補助金について	平成23年度から平成25年度までの、補助金に係る実績や見込み
	上記の他、野菜粉碎機の整備等、全7件の内容を審議	

連合審査会（2常任委員会合同での調査）

開催日等	主な審議項目	説明概要等
平成25年度 第2回総務文教厚生・第3回産業建設常任委員会合同開催 〔H25.5.17開催〕	不納欠損処理について	不納欠損処理を行う件数や金額、今後の対策についての説明
	豊住小学校跡地検討プロジェクトの報告について	プロジェクトの経過報告、検討事項に対する回答・想定の説明
	国家公務員に準じた給与の削減について	国家公務員給与削減に伴う職員の給与削減の概要説明



女満別湖畔の木道

常任委員会の活動状況

総務文教厚生、産業建設の2常任委員会では、議会閉会中も委員会が所管する項目などの調査を随時行っており、その概要をお知らせします。

総務文教厚生常任委員会

開催日等	主な審議項目	説明概要等
平成24年度 第19回 〔H25.3.14開催〕	豊住小学校跡地検討プロジェクトの経過報告について	跡地利用プランとして、①幼稚園・保育園等としての利用、②生涯学習施設としての利用、という2プランに絞られる、今後のプロジェクト会議の日程等
	第2期地球温暖化対策実行計画の策定について	各施設の省エネ等により期待する温室効果ガス排出量削減率を、平成29年段階で、基準年の平成18年の温室効果ガス排出量と比較し△12%として設定
	税の不納欠損について	納税義務者4人の不納欠損処理を行う
上記の他、陳情の取扱い等、全5件の内容を審議		
平成25年度 第1回 〔H25.4.10開催〕	図書館に関する計画の策定について	「大空町図書館第2期5ヶ年計画」「大空町第2次子どもの読書活動推進計画」の策定の説明
	豊住小学校跡地検討プロジェクトの報告について	プロジェクトの経過報告、検討事項に対する回答・想定の説明
	東日本大震災被災地支援活動の参加者募集について	岩手県陸前高田市などで行う被災地支援活動の参加者募集についての説明
上記の他、所管事務調査事項及び日程等、全6件の内容を審議		



絵本読み読りの様子（東藻琴小学校）

議会からのお知らせ

議会広報モニターを募集します！

町民皆さんの声を取り入れた「町民参加型の議会だより」を目指し、わかりやすく、より親しまれる広報活動を展開するため、議会広報モニターを募集します。

○役割

・広報活動に関する意見、提案等をモニター会議で述べ、年2回ほどのアンケートに回答すること。

○応募資格

・町内在住で、応募時に年齢が満20歳以上であること。
・町職員ではないこと。

○募集人数・・・5人以内

○任期・・・2年

○モニター会議内容

モニターと議会との連絡調整を図るため、必要に応じてモニター会議を開催する。

①議会コンクール等入選実績のある町村等の議会だよりと比較・検討し、意見・提案等を述べること。
②議会広報編集特別委員会委員との意見交換を行う。

○謝礼（報酬）

・大空町商工会が発行する商品券を活動状況に応じてお渡しします。
・アンケート回答1回につき500円、会議参加1回につき1,000円

○応募方法

応募用紙に必要事項を記入のうえ、郵送、ファックスまたはご持参により申し込みください。

・記入事項は、応募の動機、住所、氏名、生年月日、電話番号など
・応募用紙は大空町ホームページ (<http://www.town.ozora.hokkaido.jp/>) からダウンロードしてください。

○応募締切・・・6月28日（金）必着

議会インターネット中継をご覧ください！

議会の情報公開をより進めるため、3月に開催した平成25年第1回定例会から、インターネット上でのライブ中継、録画画像を無料で配信できる「USTREAM（ユーストリーム）」を活用し、議会審議状況のインターネット中継を開始しています。

議会傍聴の手法を増やすことにより、皆さんがこれまで以上に議会に興味を持ち、より身近に感じていただくよう取組を行っておりますので、是非この機会にご覧ください。

詳細は大空町ホームページ (<http://www.town.ozora.hokkaido.jp/>) をご覧ください。

※アクセス方法

①上記アドレス→②コンテンツ目次の**議会**
→③各項目の中から**議会中継**→④**議会インターネット録画中継（USTREAM）**を**視聴する**をクリック！



議会活動掲示板

【氷川まつり（3/30～3/31）】

友好町である熊本県氷川町で第8回氷川まつりが開催されました。後藤議長、田中副議長が参加し、チーズ、ソーセージ、長いもなど、大空町の特産品が販売されました。

【見守りネット事業協力協定調印式（4/2）】



見守りネット協定調印式

町民が安心して暮らし続けることができる地域づくりを目指し、民間事業者と町が一層の連携を図るため、新聞・電気・郵便等の13事業所と「大空町見守りネット事業協力に関する協定」を締結しました。

【ふるさと会の開催】

本町に縁のある方々が参会のもと、4/20に札幌市で札幌東藻琴会が開催され、議会を代表して後藤議長、田中副議長が出席しました。

【湖水開き安全祈願祭（5/1）・芝桜まつりオープニングセレモニー（5/3）】

春の訪れとともに今後迎える観光シーズンを控え、5/1に網走湖女満別湖畔で「湖水開き安全祈願祭」が、5/3には東藻琴芝桜公園で「芝桜まつりオープニングセレモニー」が執り行われました。



湖水開き及び芝桜まつりオープニングセレモニー

【町村議会正副議長研修会（5/27～29）】

諸課題への対応や研さんを目的に例年開催される研修会に、正副議長が参加しました。

議会だよりへのご意見・ ご要望を募集します!

『議会広報編集特別委員会』では、より読みやすく、親しみやすい広報誌を目指して、常に検討しながら作業にあたっています。

多くの住民の皆さんにごらんいただくため、また、住民の皆さんの声を多く取り入れるため「こういう紙面構成にしてみてもいいのでは？」など、どのようなことでも構いません。皆さんのご意見・ご要望をどんどんお寄せ下さい。お待ちしております。



【ご意見・ご要望などはこちらまで】

〒099-2392 大空町女満別西3条4丁目1番1号 大空町役場内
大空町議会事務局 TEL:0152-74-2111(内線266)

編集後記

どんでん返しのように政権交代がありました。小政党の乱立が選挙直前まで続きました。票の食い合いになり、漁夫の利を得たのが自民党。政界では、火遁・水遁・土遁の術も使っらしい。まるで、国民不在が当たり前。まさに、オセロゲームを見ている様だ。

十字手裏剣、ピユ・ピユ・ピユならぬティ・ピー・ピー。司法たまたまラッドカード、違憲無効判断も。

中央では、アベノミクスで円安・株価も上昇。地方では、このあおりで燃料高騰、物価も上昇、福祉灯油がせいぜいの施策。

地域主権改革の行方はどうなるのか。心配事は尽きぬものとは言え、課題は山積みだ。

それでも、春はやってきました。自然から学ぶものは多い。感謝をしなればならないとつくづく思う。私といえば、常に是々非々の姿勢を貫きたいと悪戦苦闘の日々です。

願わくは、地域の再生、遠い未来ではあるが……。

議会広報編集特別委員会

委員 品田好博

要望意見書



次のとおり、国に対して4件の意見書を提出しました。

TPP（環太平洋経済連携協定）交渉参加の中止を求める意見書

TPPは一次産業のみならず、医療、公共事業、金融、食の安全、雇用や農業関連業種など様々な分野に影響が及ぶ、国益を損なう極めて重大な問題であり、一つ目として、事前協議を含めた一切のTPP交渉参加に向けた取組を断念すること、また、二つ目として、多様な農業の共存、林業、水産資源の持続的利用が可能となるルールの確立を明確に位置付け、これに基づき重要品目については必要な国境措置を維持すること、以上2点について実現が図られるよう強く要望します。

安心できる介護制度の実現を求める意見書

介護保険制度を改善して介護報酬を引き上げるとともに、介護保険料、利用料を国の責任で軽減すること、訪問ヘルパーによる生活扶助の時間短縮と上限引き下げを見直し、必要なサービスを受けられるように改めること、全額国費負担による介護職員の賃金引き上げをおこなうこと、以上3点について実現が図られるよう強く要望します。

平成25年度地方財政対策に関する意見書

地方との十分な協議を経ないまま、国家公務員の給与減額措置に準じて地方公務員の給与削減を求めるため、地方固有の財源である地方交付税を削減することは、これまでの国と地方の信頼関係を大きく損なう非常に理不尽な措置で、極めて遺憾であると言わざるを得ません。よって、国においては今回のような措置を二度と繰り返さないよう強く要望します。

札幌航空交通管制部の存続、充実を求める意見書

国土交通省は、札幌航空交通管制部を道内に代替機関を残すことなく廃止に向けて検討していて、北国の気象特性を実感できない国土交通省職員を増やすことにつながり、航空機の安全にとって決してプラスにならないものと考えます。道民の安全、安心な航空交通を確保するためには、札幌航空交通管制部の存続、充実は不可欠なものであり、これについて実現が図られるよう強く要望します。